

第 67 号議案

平成 30 年度

亀岡市水道事業会計補正予算（第 4 号）

平成30年度亀岡市水道事業会計補正予算（第4号）

（総 則）

第1条 平成30年度亀岡市水道事業会計の補正予算（第4号）は、次に定めるところによる。

（収益的収入及び支出）

第2条 平成30年度亀岡市水道事業会計予算（以下「予算」という。）第3条に定めた収益的収入及び支出の予定額を、次のとおり補正する。

（科 目）	（既決予定額）	（補正予定額）	（ 計 ）
	収	入	
	千円	千円	千円
第1款 水道事業収益	1,793,900	1,361	1,795,261
第1項 営業収益	1,374,491	78	1,374,569
第2項 営業外収益	418,095	1,283	419,378
	支	出	
	千円	千円	千円
第1款 水道事業費用	1,716,040	44,095	1,760,135
第1項 営業費用	1,517,697	14,445	1,532,142
第2項 営業外費用	186,589	23,320	209,909
第4項 特別損失	355	6,330	6,685

(資本的収入及び支出)

第3条 予算第4条に定めた資本的収入及び支出の予定額を、次のとおり補正する(資本的収入額が資本的支出額に対し不足する額 708,022千円は消費税及び地方消費税資本的収支調整額 14,604千円、損益勘定留保資金 693,418千円で補てんするものとする。)

(科 目)	(既決予定額)	(補正予定額)	(計)
	収 千円	入 千円	千円
第1款 資本的収入	527,900	△ 127,464	400,436
第1項 負担金	137,747	△ 114,964	22,783
第2項 企業債	206,100	△ 9,400	196,700
第3項 出資金	137,813	△ 3,100	134,713
	支 千円	出 千円	千円
第1款 資本的支出	1,375,358	△ 266,900	1,108,458
第1項 建設改良費	868,288	△ 266,925	601,363
第3項 補助金等返還金	0	25	25

(企業債)

第4条 予算第5条に定めた起債の限度額を、次のとおり改める。

起債の目的	補 正 前				補 正 後			
	限 度 額	起債の方法	利 率	償還の方法	限 度 額	起債の方法	利 率	償還の方法
水道事業	206,100千円 (ただし、発行価格が額面金額を下まわるときは、その発行価格差減額をうめるため必要な金額をこれに加算した額)	(1)普通貸借 (2)証券発行 (3)本債にかわる短期債を起こすことができる。	5%以内 (ただし、利率見直し方式で借り入れる政府資金等について、利率見直しを行った後においては、当該見直し後の利率)	政府資金については、その融資条件により、銀行その他の場合にはその債権者と協定するものによる。ただし、市財政の都合により据置期間及び償還期限を短縮し、又は繰上償還若しくは低利に借換えすることができる。	196,700千円 (ただし、発行価格が額面金額を下まわるときは、その発行価格差減額をうめるため必要な金額をこれに加算した額)	(1)普通貸借 (2)証券発行 (3)本債にかわる短期債を起こすことができる。	5%以内 (ただし、利率見直し方式で借り入れる政府資金等について、利率見直しを行った後においては、当該見直し後の利率)	政府資金については、その融資条件により、銀行その他の場合にはその債権者と協定するものによる。ただし、市財政の都合により据置期間及び償還期限を短縮し、又は繰上償還若しくは低利に借換えすることができる。

(議会の議決を経なければ流用することのできない経費)

第5条 予算第7条に定めた経費の金額を、次のとおり改める。

	(既決予定額)	(補正予定額)	(計)
(1) 職 員 給 与 費	245,382 千円	14,445 千円	259,827 千円

(他会計からの補助金)

第6条 予算第8条に定めた補助を受ける金額「53,258千円」を「54,541千円」に改める。

平成31年3月7日提出

亀岡市長 桂 川 孝 裕

平成30年度亀岡市水道事業会計予算実施計画

収益的収入及び支出

収 入

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備 考
1 水道事業収益			1,793,900 ^{千円}	1,361 ^{千円}	1,795,261 ^{千円}	
	1 営業収益		1,374,491	78	1,374,569	
		2 その他営業収益	144,324	78	144,402	
	2 営業外収益		418,095	1,283	419,378	
		2 他会計補助金	52,184	1,283	53,467	

支 出

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備 考
1 水道事業費用			1,716,040 ^{千円}	44,095 ^{千円}	1,760,135 ^{千円}	
	1 営業費用		1,517,697	14,445	1,532,142	
		4 総 係 費	119,968	14,445	134,413	
	2 営業外費用		186,589	23,320	209,909	
		3 消費 税 及 び 地 方 消 費 税	28,427	23,320	51,747	
	4 特 別 損 失		355	6,330	6,685	
1 その他特別損失		355	6,330	6,685		

資本的収入及び支出

収 入

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備 考
1 資本的収入			527,900 ^{千円}	△ 127,464 ^{千円}	400,436 ^{千円}	
	1 負 担 金		137,747	△ 114,964	22,783	
		1 工 事 負 担 金	137,747	△ 114,964	22,783	
	2 企 業 債		206,100	△ 9,400	196,700	
		1 企 業 債	206,100	△ 9,400	196,700	
	3 出 資 金		137,813	△ 3,100	134,713	
1 一般会計出資金		137,813	△ 3,100	134,713		

支 出

款	項	目	既決予定額	補正予定額	計	備 考
1 資本的支出			1,375,358 ^{千円}	△ 266,900 ^{千円}	1,108,458 ^{千円}	
	1 建設改良費		868,288	△ 266,925	601,363	
		3 施設改良費	649,486	△ 192,788	456,698	
		4 固定資産購入費	148,388	△ 74,137	74,251	
	3 補助金等返還金		0	25	25	
1 府補助金返還金		0	25	25		

平成30年度亀岡市水道事業予定キャッシュ・フロー計算書

(平成30年4月1日から平成31年3月31日まで)

	千円
1 業務活動によるキャッシュ・フロー	
当年度純利益	19,215
減価償却費	790,368
固定資産除却費	8,003
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	43
引当金の増減額 (△は減少)	11,542
長期前受金戻入額	△ 351,562
受取利息及び配当金	△ 1,925
支払利息	155,212
未収金の増減額 (△は増加)	84,541
未払金の増減額 (△は減少)	△ 95,790
預り金の増減額 (△は減少)	△ 8,549
小計	611,098
利息及び配当金の受取額	1,925
利息の支払額	△ 155,212
業務活動によるキャッシュ・フロー	457,811

2	投資活動によるキャッシュ・フロー	
	有形固定資産の取得による支出	△ 453,575
	無形固定資産の取得による支出	△ 31,677
	補助金による収入	518
	補助金の返還	△ 25
	負担金等による収入	26,902
	長期貸付金回収による収入	30,085
	短期貸付金回収による収入	80,000
	リース債務支払額	<u>△ 2,290</u>
	投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 350,062
3	財務活動によるキャッシュ・フロー	
	建設改良費等の財源に充てるための企業債による収入	196,700
	建設改良費等の財源に充てるための企業債の償還による支出	△ 507,070
	他会計からの出資による収入	<u>134,713</u>
	財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 175,657
	資金増加額（又は減少額）	△ 67,908
	資金期首残高	<u>3,043,490</u>
	資金期末残高	2,975,582

給 与 費 明 細 書

(1) 総 括

区 分		職 員 数		給 与 費					法定福利費	合 計	
		特 別 職	一 般 職	報 酬	給 料	手 当	賃 金	計			
補 正 後	損益勘定 支弁職員	人	24	千円	89,320	89,684	千円	千円	千円	千円	207,666
	資本勘定 支弁職員		7		24,718	17,228			41,946	8,595	50,541
	合 計		31		114,038	106,912			220,950	37,257	258,207
補 正 前	損益勘定 支弁職員		24		89,320	75,239			164,559	28,662	193,221
	資本勘定 支弁職員		7		24,718	17,228			41,946	8,595	50,541
	合 計		31		114,038	92,467			206,505	37,257	243,762
比 較	損益勘定 支弁職員		0		0	14,445			14,445	0	14,445
	資本勘定 支弁職員		0		0	0			0	0	0
	合 計		0		0	14,445			14,445	0	14,445

職員 手当 の 内 訳	区 分	地 域 手 当	住 居 手 当	扶 養 手 当	通 勤 手 当	単 身 赴 手 当	管 理 時 間 手 当	宿 日 直 当	管 理 特 手 当	期 末 勤 勉 手 当	特 殊 勤 手 当	退 給 職 費	計
		千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円	千円
補正後		7,310	1,674	3,564	2,783		12,711			44,150	10	34,710	106,912
補正前		7,310	1,674	3,564	2,783		12,711			44,150	10	20,265	92,467
比較		0	0	0	0		0			0	0	14,445	14,445

なお、平成30年度において、退職手当として23,168千円を支給するため、退職給付引当金23,168千円を使用する。

(2) 給料及び職員手当の増減額の明細

区 分	増 減 額 (千円)	増減額の増減事由別内訳 (千円)		説 明	備 考
職員手当	14,445				
		その他の増減分	14,445	退職給付費増	

(3) 給料及び職員手当の状況

ア 定年退職及び勸奨退職に係る退職手当

区 分	20年勤続の者 (月分)	25年勤続の者 (月分)	35年勤続の者 (月分)	最 高 限 度 (月分)	そ の 他 の 加 算 措 置 等	備 考
支 給 率 等	24. 586875	33. 27075	47. 70900	47. 70900	定年前早期退職特別 措置(2%～20%加算) 調 整 額 加 算	
一般会計の制度 (支給率等)	24. 586875	33. 27075	47. 70900	47. 70900	定年前早期退職特別 措置(2%～20%加算) 調 整 額 加 算	

平成30年度亀岡市水道事業予定貸借対照表

(平成31年 3月31日)

資 産 の 部

	千円	千円	千円	千円
1 固 定 資 産				
(1) 有 形 固 定 資 産				
イ 土 地		1,223,515		
ロ 建 物	1,015,255			
減 価 償 却 累 計 額	<u>△ 629,341</u>	385,914		
ハ 構 築 物	33,160,409			
減 価 償 却 累 計 額	<u>△ 12,841,478</u>	20,318,931		
ニ 機 械 及 び 装 置	4,013,442			
減 価 償 却 累 計 額	<u>△ 2,325,493</u>	1,687,949		
ホ 車 両 運 搬 具	30,935			
減 価 償 却 累 計 額	<u>△ 9,688</u>	21,247		
ヘ 工 具、器 具 及 び 備 品	229,371			
減 価 償 却 累 計 額	<u>△ 195,739</u>	33,632		
ト リ ー ス 資 産	22,545			
減 価 償 却 累 計 額	<u>△ 20,181</u>	2,364		
チ 建 設 仮 勘 定		<u>57,235</u>		
有形固定資産合計			23,730,787	
(2) 無 形 固 定 資 産				

イ 電話加入権	50		
ロ ソフトウェア	<u>31,677</u>		
無形固定資産合計		31,727	
(3) 投資その他資産			
イ 出資金	1,500		
ロ 長期貸付金	<u>122,158</u>		
投資その他資産合計		<u>123,658</u>	
固定資産合計			23,886,172
2 流動資産			
(1) 現金預金		2,975,582	
(2) 未収金	180,931		
貸倒引当金	<u>△ 7,539</u>	173,392	
(3) 貯蔵品		<u>6,191</u>	
流動資産合計			<u>3,155,165</u>
資産合計			<u><u>27,041,337</u></u>

負債の部

	千円	千円	千円	千円
3 固定負債				
(1) 企業債				
イ <small>建設改良費等の財源に充てる ための企業債</small>	<u>6,853,472</u>			
企業債合計			6,853,472	
(2) 引当金			220,485	

	千円	千円	千円	千円
(3) その他固定負債			246,638	
固定負債合計				7,320,595
4 流動負債				
(1) 一時借入金			0	
(2) 企業債				
イ 建設改良費等の財源に充てる ための企業債		514,251		
企業債合計			514,251	
(3) リース債務			814	
(4) 未払金			211,767	
(5) 引当金			16,138	
(6) 預り保証金			900	
(7) 預り金			7,851	
流動負債合計				751,721
5 繰延収益				
(1) 長期前受金			15,392,671	
収益化累計額			<u>△ 5,297,432</u>	
繰延収益合計				<u>10,095,239</u>
負債合計				18,167,555

資 本 の 部

	千円	千円	千円	千円
6 資 本 金				
(1) 資 本 金			<u>8,247,107</u>	
資 本 金 合 計				8,247,107
7 剰 余 金				
(1) 資 本 剰 余 金			607,460	
(2) 利 益 剰 余 金				
イ 当年度未処分利益剰余金		<u>19,215</u>		
利 益 剰 余 金 合 計			<u>19,215</u>	
剰 余 金 合 計				<u>626,675</u>
資 本 合 計				<u>8,873,782</u>
負 債 資 本 合 計				<u><u>27,041,337</u></u>

注 記

I. 重要な会計方針

1 固定資産の減価償却方法

(1) 有形固定資産（リース資産を除く。）

- ・減価償却の方法 定額法による。
- ・主な耐用年数
 - 建物 15～50年
 - 構築物 40～60年
 - 機械及び装置 15～20年
 - 車両運搬具 4～6年
 - 工具、器具及び備品 5～15年

(2) 無形固定資産

- ・減価償却の方法 定額法による。
- ・主な耐用年数
 - ソフトウェア 5年

(3) リース資産

- ・所有権移転ファイナンス・リース取引に係るリース資産
自己所有の固定資産に適用する減価償却方法と同一の方法による。

2 たな卸資産の評価基準及び評価方法

- ・貯蔵品 先入先出法による原価法

3 引当金の計上方法

(1) 退職給付引当金

職員の退職手当の支給に備えるため、当年度末における退職手当の要支給額に相当する金額を計上している。

(2) 賞与引当金

職員の期末手当及び勤勉手当の支給に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額を計上している。

(3) 法定福利費引当金

職員の期末手当及び勤勉手当に係る法定福利費の支出に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額を計上している。

(4) 貸倒引当金

債権の不納欠損による損失に備えるため、一般債権・貸倒懸念債権等それぞれの貸倒実績率により、回収不能見込額を計上している。

4 消費税及び地方消費税の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっている。

II. 予定貸借対照表等関連

1 企業債の償還に係る他会計の負担

貸借対照表に計上されている企業債（当該年度末日の翌日から起算して1年以内に償還予定のものも含む。）のうち、他会計が負担すると見込まれる額は969,019千円である。

2 引当金の取り崩し

(1) 退職給付引当金の取崩し

平成30年度において、退職手当として23,168千円を支給するため、退職給付引当金23,168千円を取り崩す。

(2) 賞与引当金の取崩し

平成30年度において、期末手当及び勤勉手当として47,582千円を支給するため、賞与引当金13,595千円を取り崩す。

(3) 法定福利費引当金の取崩し

平成30年度において、期末手当及び勤勉手当に係る法定福利費として8,468千円を支出するため、法定福利費引当金2,543千円を取り崩す。

(4) 貸倒引当金の取崩し

平成30年度において、債権1,510千円を不納欠損処理するため、貸倒引当金1,510千円を取り崩す。

Ⅲ. リース契約により使用する固定資産

1 リース会計に係る特例措置

所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。

2 長期継続契約に係るリース債務

通常の売買取引の方法に準じた会計処理を行ったリース取引に係るリース債務のうち、地方自治法第234条の3に基づく長期継続契約に係るものは、下記の金額である。

1年内	814千円
<u>1年超</u>	<u>0千円</u>
計	814千円

Ⅳ. その他の注記

1 修繕引当金に係る経過措置

平成26年3月31日以前に引き当てられたものについては、引き続き従前の方法により取り崩すこととする。

2 簡易水道事業の統合に伴う会計処理

簡易水道事業が平成30年4月1日に統合されたことに伴い、当該事業の資産、負債及び資本の全てを水道事業会計に引き継ぎ、会計処理を行っている。

科 目 別 内 訳 書

収 益 的 収 入 及 び 支 出

収 入

款	項	目	節	既決予定額	補正予定額	計	説 明	
1 水道事業収益				1,793,900 ^{千円}	1,361 ^{千円}	1,795,261 ^{千円}		
	1 営業収益			1,374,491	78	1,374,569		
		2 その 他 営業 収益			144,324	78	144,402	
			1 他会計負担金		62,404	78	62,482	一般会計負担金増
	2 営業外収益				418,095	1,283	419,378	
		2 他会計補助金			52,184	1,283	53,467	
				1 他会計補助金		52,184	1,283	53,467

支 出

款	項	目	節	既決予定額	補正予定額	計	説 明	
1 水道事業費用				1,716,040 ^{千円}	44,095 ^{千円}	1,760,135 ^{千円}		
	1 営業費用			1,517,697	14,445	1,532,142		
		4 総 係 費			119,968	14,445	134,413	
				8 退職給付費		20,265	14,445	34,710

款	項	目	節	既決予定額	補正予定額	計	説明
	2 営業外費用			186,589 ^{千円}	23,320 ^{千円}	209,909 ^{千円}	
		3 消費税及び地方消費税		28,427	23,320	51,747	
			1 消費税及び地方消費税	28,427	23,320	51,747	消費税及び地方消費税納付金増
	4 特別損失			355	6,330	6,685	
		1 その他特別損失		355	6,330	6,685	
			3 その他特別損失	0	6,330	6,330	旧簡易水道施設用地処分による損失

資 本 的 収 入 及 び 支 出

収 入

款	項	目	節	既決予定額	補正予定額	計	説 明	
1 資 本 的 収 入				527,900 ^{千円}	△ 127,464 ^{千円}	400,436 ^{千円}		
	1 負 担 金			137,747	△ 114,964	22,783		
		1 工 事 負 担 金			137,747	△ 114,964	22,783	
			1 工 事 負 担 金			137,747	△ 114,964	22,783
	2 企 業 債				206,100	△ 9,400	196,700	
		1 企 業 債			206,100	△ 9,400	196,700	
			1 企 業 債			206,100	△ 9,400	196,700
	3 出 資 金				137,813	△ 3,100	134,713	
		1 一 般 会 計 出 資 金			137,813	△ 3,100	134,713	
1 一 般 会 計 出 資 金					137,813	△ 3,100	134,713	一般会計出資金減

支 出

款	項	目	節	既決予定額	補正予定額	計	説 明
1 資本的支出				1,375,358 ^{千円}	△ 266,900 ^{千円}	1,108,458 ^{千円}	
	1 建設改良費			868,288	△ 266,925	601,363	
		3 施設改良費		649,486	△ 192,788	456,698	
			1 委 託 料	46,288	△ 25,129	21,159	配水管布設替工事設計業務委託料等精算見込みによる減
			2 工事請負費	603,198	△ 167,659	435,539	配水管布設替及び施設各種設備改良工事費等精算見込みによる減
		4 固定資産 購 入 費		148,388	△ 74,137	74,251	
			1 固 定 資 産 購 入 費	146,281	△ 74,137	72,144	水道料金システム購入費精算見込みによる減
	3 補助金等 返 還 金			0	25	25	
		1 府 補 助 金 返 還 金		0	25	25	
			1 府 補 助 金 返 還 金	0	25	25	府補助金返還金